

2021年2月14日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**

第63巻第45号(通算3222号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:15-10:30 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう
週報

教会標語

かみさま つく 神様が創られたすべての命を
たいせつ 大切に する 教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

谷はすべて埋められ、山と丘はみな低くされる。曲がった道はまっすぐに、
でこぼこの道は平らになり、人はみな神の救いを見る。(ルカによる福音書3:5-6)



しんきょう じゆう まも ひれいはい
信教の自由を守る日礼拝

こうたんせつ だい しゅじつれいはい
(降誕節 第8主日礼拝)

しんがた かんせんぼうし りゅうい れいはい おこな
《**新型コロナウイルスの感染防止に留意しながら礼拝を行います。インター**
ネット中継をしておりますので、ご自宅でも共に礼拝をして頂きます》

ぜん そう もくとう
前 奏 黙 禱

まねき の ことば しへん
招きの詞 詩編

へん せつ
107編13-16節

さんび か ばん
賛美歌 21-211番「あさかぜしずかにふきて」(©JASRAC)

せいしょ ふくいんしょ
聖書 マタイによる福音書

しょう せつ
14章 22-33節

いの
お 祈り

さんび か ばん かぜ
賛美歌 1954-126番「風はげしく」(©JASRAC)

かぜ つよ
メッセージ「風が強いからこそ」

みずたに けん ぼくし
水谷 憲 牧師

さんび か ばん しゅ み
賛美歌 21-529番「主よ、わが身を」(©JASRAC)

しゅ いの ばん てん わたし ちち きょうだんさんびかかいていいんかい
主の祈り 21-62番「天にいます 私たちの父」(©教団讃美歌改訂委員会)

ささげもの
献げ物 (*)

は けん ばん かみ めぐ う せつ
派 遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゅく ふう
祝 福

みずたに けん ぼくし
水谷 憲 牧師

こう そう ばん きょうだんさんびかかいていいんかい
後 奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©教団讃美歌委員会)

ほう こく ページ さんしょう
報 告 (4頁をご参照ください)

《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

うけつけ けんきんばこ ようい かた ささ
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

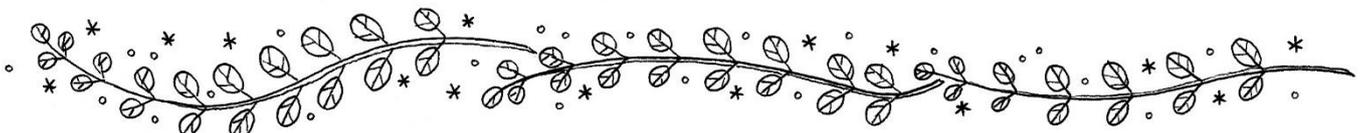
招きの詞 詩編 107 編 13-16 節 (聖書協会共同訳 ©日本聖書協会)

- 13 苦難の中で主に叫ぶと
主は彼らを苦しみから救い出した。
- 14 闇と死の陰から導き出し
彼らの枷を壊してくださった。
- 15 主に感謝せよ。その慈しみと
人の子らになされた奇しき業のゆえに。
- 16 まことに、主は青銅の扉を破り
鉄のかんぬきを砕いてくださった。

聖書 マタイによる福音書 14 章 22-33 節 (聖書協会共同訳 ©日本聖書協会)

22 それからすぐ、イエスは弟子たちを強いて舟に乗せ、向こう岸へ先に行かせ、その間に群衆を解散させられた。23 群衆を解散させてから、祈るために独り山に登られた。夕方になっても、ただ一人そこにおられた。24 ところが、舟はすでに陸から何スタディオンか離れており、逆風のために波に悩まされていた。25 夜が明ける頃、イエスは湖の上を歩いて弟子たちのところに行かれた。26 弟子たちは、イエスが湖の上を歩いておられるのを見て、「幽霊だ」と言っておびえ、恐怖のあまり叫び声を上げた。27 イエスはすぐに彼らに声をかけ、「安心しなさい。私だ。恐れることはない」と言われた。28 すると、ペトロが答えた。「主よ、あなたでしたら、私に命令して、水の上を歩いて御もとに行かせてください。」29 イエスが「来なさい」と言われたので、ペトロは舟から降りて水の上を歩き、イエスの方へ進んだ。30 しかし、風を見て怖くなり、沈みかけたので、「主よ、助けてください」と叫んだ。31 イエスはすぐに手を伸ばして捕まえ、「信仰の薄い者よ、なぜ疑ったのか」と言われた。32 そして、二人が舟に乗り込むと、風は静まった。33 舟の中にいた人たちは、「まことに、あなたは神の子です」と言っておがイエスを拝んだ。

(脚注 a: 直訳「海」、b: 異本による。ギリシア語底本では「強い風」)



メッセージ「神様の力が働く場所」より

聖書：列王記 下 5章1-14節

今回の聖書は、紀元前9世紀頃、古代イスラエルの北にある外国アラムの將軍ナアマンが「規定の病（ツァーラアト）」の癒しを求めて預言者エリシャを訪ね、清くされたというお話です。「ツァーラアト」は、律法に規定された皮膚疾患の総称で、それにかかると祭儀的に汚れたものと見なされ、清くなったと宣言されるまでは、共同体から隔離されるようにと定められていました。ナアマンは「イスラエルの預言者のところに行けば、その病を癒してもらえる」と聞き、期待に胸を膨らませてはるばるエリシャを訪ねました。彼はエリシャの家の戸口にまでやって来ましたが、エリシャは表に出ることなく、「ヨルダン川で七度身を洗いなさい」と伝言させました。そのためナアマンは怒って立ち去りますが、やがて思い直して、言われた通りにヨルダン川に下って行き、七度身を浸したところ、彼の身体のツァーラアトは清くなりました。

ツァーラアトという病に対して、彼のように癒しの奇跡を期待した人々は少なくなかったと思われませんが、実際にはそのような奇跡はほとんど起こりませんでした。後にイエス様も、その時代には「ナアマンだけが清められた」と語っています（ルカ4:27）。ではなぜ彼だけだったのでしょうか。それは彼が実際にヨルダン川に下って行き身を浸してみた故だったのではないのでしょうか。アラムには高い山脈があり、そこからの湧き水が川となっています。一方で、ヨルダン川は海拔下395mで有名な死海へと注ぐ、海拔下の低みを流れる濁流です。「ダマスコの川であるアバナやパルパルのほうが、イスラエルのどんな水よりも良いではないか」と彼が怒って言った通りです。しかし、その低み、人の目から見たら濁っていて、決して清らかには見えない水の中にこそ、神様の力が働いて、彼のツァーラアトは清められました。水に体を沈めるとは、自分の体を死なせるということの象徴であり、自分の価値観に死んで、新しく生き直す。神様の価値観から世界を見つめ直すということの象徴です。「こんな濁った水で、清められるわけがない」という自分の考えを、一旦置いて水に身を沈めてみた。そこに神様の力が働きました。

私たちが期待する病の癒しが起こるか起こらないかは、信仰の多少に関係ありません。もし熱心な信仰によって病気が治るのであれば、現在、コロナはこんなにも世界中に広がっていないはずです。病気が治るか治らないかではなく、むしろ「あなたはどこで自分の命を見つめ直しますか」「どこで神様と出会いますか」ということが問われているのではないのでしょうか。今、私たちにとっての「ヨルダン川」とは、どこにある、何のことでしょうか。どこに神様の力が働いておられるのか。それらを旨に、私たちもまた神様の命を受けた者として歩み出して行きます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 (2月7日) 礼拝出席 大人6名 献金 大人9,000円 感謝

◎次週 2021年2月21日(日) 受難節 ^{レント} 第1主日礼拝

(今年の「レント」(受難節・四旬節)は2/17~4/3です。レントの期間は、イエス様の生涯や十字架の意味、イエス様に従うとはどういうことかを考える時です)

招きの詞 ヤコブの手紙 1章 13-14節

聖書 マタイによる福音書 4章 1-11節

メッセージ 「神は試練を与えません」牛田匡牧師

賛美歌 こ改-51番 (©教団)、21-284番 (©教団)、21-532番 (著作権消滅)

礼拝はインターネットで中継配信いたします。

◎お知らせ

- ・本日、礼拝後に「聖書を読む会」を行う予定です。テキストは『創世記』28章で、コピーを配布いたします。お時間の許す方はどなたでもご参加ください。
- ・新型コロナウイルス感染拡大のため、大阪府には3月7日まで「緊急事態宣言」が出され、不要・不急の外出・移動の自粛が要請されています。教会では感染予防に留意しながら礼拝をいたしますが、教会堂に共に集まって礼拝する形にこだわらずに、インターネットの中継配信を利用した在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝に参加ください。教会堂では、朝の検温、手指消毒とマスク着用、お隣の方との間隔をあけた着席をお願いいたします。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードして頂くことができます。またご希望の方にはそれらをご自宅までお届けいたします。
- ・大変遅くなりましたが、昨年2020年のクリスマス献金について、先週の「教会を考える会」にて最終的な献金額が決まり、それぞれの団体に献金いたしました。献金先と献金額は次の通りです。「関西学院大学神学部後援会」「日本基督教団伝道委員会開拓伝道援助資金献金」「キリスト教在日韓国朝鮮人問題活動センター」「日本基督教団部落解放センター」にそれぞれ10,000円。「一般社団法人神戸国際支援機構」に20,000円。「生活困窮者支援(含・釜ヶ崎いこい食堂おにぎり基金)」46,000円。総額は106,000円でした。どうもありがとうございました。
- ・2月20日(土)10時~16時に、日本クリスチャン・アカデミー主催の講演会「原子力に頼らない未来の創り方」(講師・久保文彦さん、竹村英明さん)が開催されます。会場は、京都の関西セミナーハウスですが、インターネットによるリモート参加も可能です。参加費2,000円(学生500円)。詳細・お申し込みは、関西セミナーハウス・活動センターのウェブサイトをご参照ください。お申し込み〆切は2月17日(水)。



◎ 次週以降の行事予定

	会場	メッセージ	行事
2/21		牛田牧師	
2/28	久宝寺地区	牛田牧師	誕生者祝福式・おにぎり支援
3/7	久宝まぶねこども園 (新園舎・教会堂)	牛田牧師	(河内地区講壇交換礼拝?) ユークリスト・教会を考える会
3/14		水谷牧師?	(河内地区講壇交換礼拝?)

2021年度 修学院フォーラム「エネルギーを考える」第9回 (主催)公益財団法人日本クリスチャンアカデミー 関西セミナーハウス活動センター

原子力に頼らない未来の創り方 リモート開催 (Zoom) 会場参加も可能

2020年は、新型コロナ感染症が世界を襲い、世界の様々な問題が浮き彫りにされ、暮らし方も経済活動も再び転換を求められています。エネルギーの分野においても、従来の化石燃料、太陽電池、大規模水力発電といった問題を克服することが求められています。私達は、2011年のフクシマ原発事故以来、深刻な問題を抱えている。問題を解決する道は必ずあるのかを悩まされてきて、今回はその道を探ります。

本講演は、原発の問題について専門知識を豊富に持つ著者が考えを述べられた講演録の全文を基とし、著者である関西学院大学伝道委員会代表取締役として、再生エネルギー利権の懸念を指摘しながら、原子力に頼らない未来の創り方を考えるための道筋を提案し、再生エネルギーの利権をどう創るかを解説します。著者が原子力に頼らない未来の創り方を考えるための道筋を提案し、再生エネルギーの利権をどう創るかを解説します。 企画: 本村 英明(上野大学学長)・小久保 正(京都大学名誉教授)

2021年 2月20日(土)10:00~16:00

発題1. 「日本のキリスト教会が原発発を訴える理由」

久保 文彦 (上野大学学長) 講演

戦後日本の教義者は、核兵器の開発を拒否する一方、「原子力エネルギー」の平和利用については、おおむね積極的に認める態度を取ってきました。かつては核兵器の開発を阻止する目的で拒否していましたが、原発事故を契機に改めて見直しを行っています。

福島原発事故、日本の原子力発電は、核兵器の開発を拒否する一方、「原子力エネルギー」を平和利用してきました。福島原発事故、日本の原子力発電は、核兵器の開発を拒否する一方、「原子力エネルギー」を平和利用してきました。福島原発事故、日本の原子力発電は、核兵器の開発を拒否する一方、「原子力エネルギー」を平和利用してきました。

発題2. 「電気を使って、社会を変える！」

竹村 英明 (グリーンビーズパワー株式会社 代表取締役)

私の仕事は再生エネルギーの普及です。自らは1986年のグリーンビーズパワー創業、再生エネルギーの普及に尽力しています。再生エネルギーの普及に尽力しています。再生エネルギーの普及に尽力しています。

【参加方法】 リモート参加または会場(関西セミナーハウス)参加 (Zoom) 【参加費】 一般 2,000円、学生 500円 【お申し込み】 2月17日までには事務局の参加申込書の返信を郵送フォーム、電子メール、電話、FAXにてお申し込みください。